

通り頂いております。家族一人ひとりを見てみると、この子は両親の生まれ変わりかなと思う時があります。そう思うと、すべてにおいて当たり前前の事ではなく、私たちに見せられるそれぞれのいんねんの中にも、親神様・教祖の温かいぬくもりを感じるのです。おふでさきに、

いかほどにせつない事がありてもな をやがふんばるしよちしていよ 十五ー八とあります。このおうたに辛い時勇気づけられた事を思い出します。そして、何より親神様から頂戴している喜びはどれ程のものかと考え気付かせて頂くと、私自身を振り返り、平成の時代もお見せ頂きました事にたすけて頂いているのだと感謝の思いに頭が下がる思いでございます。

教祖ひながたに一貫して感じ取らせて頂きます事は、いかなる中も喜び勇んで通られ導かれた陽気ぐらし実現のためのひながただと思えます。

只今大教会では、創立110周年を控え、今年はそのそれぞれの教会にて心を定められ、その達成に勇まれている最中であ

ります。そしてそれに並行してこれから様々なお打ち出しが出て来る事と思えます。その中には、私もつい下を向いてしまいがちな、つくし・運び、そして真剣なおつとめをつとめる事など110周年を迎えるに当たりそれだけの年限、神様から守られ、今の私たちがあるという事を自覚させて頂き、陽気ぐらしがしやすいうようにと御守護下さいます親神様・教祖の親心に気付きをもって、感謝を忘れずにつとめ励ませて頂きたいと思えます。

ようき会通信

【関東地区ようき会】

関東地区ようき会（吉田軍次郎委員長）では6月2日、實東分教会（東京都）を会場に『第1回ようきの集い』を開催した。

この集いは11月17日に開催予定のおつとめ総会に向けて先ずは同じ地域に住まうよぶく信者同士が交流を深め、信仰を語りあえる仲になろうと企画されたもの。

当日は、参加者全員で坐り



参加者40名

づとめ・よろづよ八首をつとめ、米倉栄幸副委員長より、現在の活動状況と今後の活動予定が紹介された。永井康幸ようき会会長を講師に迎え、『陽気ぐらし・いんねん・たんのう』について、お話し頂いた。続いて班別に分かれ、講話を受けて感じた事、自身の信仰体験など活発にねり合った。昼食後は、バザーや佃煮販売が賑やかに行われ、喫茶コーナーではコーヒーマシーンを片手に、語らいの場が持たれた。今回は懐かしい再会や、新しい出会いが数多くあり、これからのようき会活動の上にも実りある集いとなった。



自然豊かなオホーツク海に面する網走。極寒の地ですが、いつでも「陽気ぐらしのおたすけ道場」それが天理教網走大教会です。

大教会のホームページがリニューアル!



スマホの方は、こちらのQRコードから!

もっと見やすくもっと楽しく。皆様からの投稿、お待ちしております。

網走大教会ホームページ
リニューアル致しました。

<https://tenrikyo-abashiri.xyz/>